**8． She can run fast．He can jump high.**

**～インタビューゲーム～**

目標：・タスクを通してI can~/ I can’t~を使い、自分のできること、できないことを言うことができる、書き写すことができる。

　　　・Can you ~? を使い、クラスメイトにできること、できないことをたずねることができる。He/ She の違いが分かる。

対象：小学５年生

時間：25分

言語材料:＜表現＞“I can /can’t~.” “Can you ~?” “Yes, I can. / No. I can’t.”

　 　 ＜語彙＞play the recorder, play the piano, ride a bicycle, ride a unicycle, dance, run fast, jump high, sing well

準備：絵カード、インタビューシート

**このタスクの進め方**

**○Pre-task**

１．He can run fast./She can run fastなどHe・Sheが混ざったカードを配る 。

２．教師が読んだ文章に当てはまる絵カードを指さす。

**○Task**

１．名前カードを配る。（３時間目に名前カードに書いてあるクラスメイトについて発表するので、その子の情報がなかったら、このゲーム中に必ず話すということを説明する。）

２．インタビューシートに、自分のできること、できないことを黒板の絵カードから選んで３文書き写す。

３．ペアになったクラスメイトとじゃんけんをし、勝ったほうが先に自分のできること、できないことを言い、“Can you ～?　を使い相手に質問する。

４．相手が“Yes, I can.”と答えたら,ワークシートにチェックをする。“No, I can’t.”と答えたら何も書かない。

５．相手ができること、できないこともword bankの中から見つけて書く。

６．自分とできること、できないことが同じ人をたくさん見つけよう！

７.インタビューシートを回収する。〈 Who is he? Who is she? 〉

８.一人選んで、He/ Sheを使い、クイズを出す。

　例）She can play the piano, but she can’t play the recorder. And she can swim.

 Who is she?

９.児童はHe/ Sheやできること、できないことをもとにクラスメイトの誰なのかを当てる。

A: Hello, ○○.

B: Hello, ○○.

A&B: Rock, scissors, paper 1, 2, 3!

A (winner): I can play the piano, but I can’t play the recorder.

 Can you play the piano?

B (loser): Yes, I can.

　　　　(Aさんのできること、”play the piano”をワークシートに書く。)

A: （自分と同じ答えなので、インタビューシートの①にチェックを入れる）

　　Can you play the recorder?

B: No, I can’t.

（Aさんのできないこと”play the recorder”をワークシートに書く。）

A: (自分と同じ答えなので、インタビューシートの②にチェックを入れる)

I can swim. Can you swim?

B: No, I can’t.　（Aさんのできること”swim”をワークシートに書く。）

A: (自分とは違う答えなので、ワークシートには何も書かない。)

　A,Bを交代して同じことをする。

**ワンポイント・アドバイス**

・I can の文を３文、I can’tの文を３文ではなく、can /can’tどちらともを使った文を合わせて３文書かせる。

・名前カードのクラスメイトについて3時間目に紹介するので、〇・✕以外にもその子が何ができて、何ができないのかをきちんと書かせる。